

カローリングルール（海老名市特別ルール）

1 競技方法

- ① 味方のジェットローラーをポイントゾーンに停止させ、その合計点数を競い合います。
- ② 1チーム3人とし、投球者の順番を決めます。
※1番目投球者 → 2番目投球者(副主将) → 3番目投球者(主将)
(ゲーム終了時まで、投球順番やジェットローラーを変えることは不可)
- ③ ジェットローラー、先攻後攻は両チームの主将がジャンケンで決め、次のイニングからは勝ちチームが先攻となります。
(一般の部3イニング、ジュニアの部5イニング)
- ④ 試合が開始したら、投球者以外はジェットローラーに触れてはいけない。
- ⑤ 投球者が投球姿勢に入った時、周辺にいるプレイヤーは、声を出すなど投球者の妨害となる行為をしてはならない。なお、味方のプレイヤーへのアドバイス等は、エンドライン後方で行う。

2 投球動作

- ① 正しい投球姿勢
 - ・必ず片ひざ以上をつくこと。(両ひざ、あぐらOK)
 - ・スローライン及びサイドラインから出ない。
(一連動作はOKですが、コート内でジェットローラーから手を離した場合はアウト)
 - ・投球後もジェットローラーが停止するまではコートの中へ入らない。
- ② アウトになる投球場合
 - ・立ったまま、中腰、ジェットローラーが反対向きでの投球。
 - ・ラインからはみ出し。(手・足)
 - ・投球順番やジェットローラーの間違い。

※投球後、速やかにエンドライン後方へ移動する。

※アウトゾーンとセーフゾーンの区別の説明

- ・アウトゾーンとは手前の□の中の事。
- ・セーフゾーンとはポイントが貼ってある□の中の事。
- ・後ろの□はジェットローラーをストックする所。

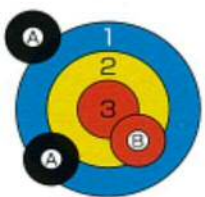


3 ジェットローラー

- ① アウトになるジェットローラー
 - ・セーフゾーン以外に停止した場合。
 - ・セーフゾーン内であってもラインにかかっている場合。
 - ② その他
 - ・アウトになったジェットローラーは味方によって除去し、ストックゾーンに置く。
 - ・ジェットローラーの判定は全て真上から見る。
- ※セーフゾーン内のジェットローラーはそのままにしておく。

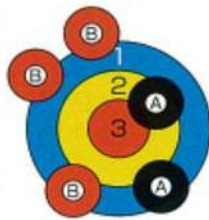
4 得点方法

- ① ポイントゾーン
 - ・赤 3点、黄 2点、青 1点
 - ・白いライン (赤と黄の間=黄 黄と青の間=青)
- ② ポイントゾーンの中心に一番近いジェットローラーが停止しているチームだけが得点を得られ、相手チームはジェットローラーがポイントゾーンに停止していても得点は0点です。



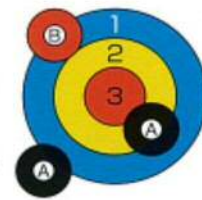
Aチームの得点
● =0点
● =0点
Bチームの得点(勝)
● =3点

Bチームのジェットローラーが中心に最も近い位置にあり、Bチームの勝ち。負けチームはいずれの場合でも得点は0点です。



Aチームの得点(勝)
● =3点 } 合計
● =2点 } 5点
Bチームの得点
● =0点
● =0点
● =0点

Aチームのジェットローラーが2個連続して中心に最も近い位置にあるので合計5点となります。



Aチームの得点(勝)
● =3点 } 合計
● =0点 } 3点
Bチームの得点
● =0点

Aチームのジェットローラー2個がポイントゾーン上に停止しているが、Bチームのジェットローラーが2点ゾーンにあり、妨害しているためAチームの1点は得点にはなりません。